

EU主要諸国の原子力発電所におけるストレステスト (安全性に関する総合的評価)調査団 - 実施レポート -

2011年09月11日(日)～09月18日(日)の8日間、一般社団法人日本技術者連盟の企画主催により「EU主要諸国の原子力発電所におけるストレステスト(安全性に関する総合的評価)調査団」(以下、調査団)を派遣しました。

■ 調査団の概要

1. テーマ : 「EU主要諸国の原子力発電所におけるストレステスト
(安全性に関する総合的評価)調査団」
2. 期間 : 2011年09月11日(日)～09月18日(日) 8日間
3. 企画主催 : 一般社団法人日本技術者連盟
4. 団長 : 諸葛 宗男 氏
東京大学原子力法制研究会 幹事
社団法人日本原子力学会 社会環境部会長
一般社団法人日本技術者連盟 国際原子力発電技術移転機構 委員
副団長 : 寺田 典夫 氏
関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画グループマネジャー 部長
5. 総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構
6. 参加人数 : 15名
7. 参加企業・団体名 ※順不同
東京大学 (社)日本原子力学会 (財)電力中央研究所 (社)海外電力調査会 関西電力(株)
(株)原子力安全システム研究所 原子燃料工業(株) 日立GEニュークリア・エナジー(株)
三菱電機(株) 日本エヌ・ユー・エス(株) 日本イーエスアイ(株) 日本原子力発電(株) 三菱
重工業(株) (株)東芝 (社)日本技術者連盟

■ 調査団の目的

我が国の政府は7月6日、欧州で実施中のストレステストと同等のテストを我が国でも実施する方針を示し、7月11日、関係三閣僚による統一見解が示されました。

これは、欧州連合(EU)で導入されたストレステストを参考に実施するもので、定期検査中で、起動準備の整った原子炉に対して実施する1次評価と、全ての既設の発電用原子炉施設を対象にした2次評価に分けて行います。実施内容の詳細は現在原子力安全委員会の指示のもとで原子力安全・保安院が検討中ですが、7月15日に示された案によれば1次評価は、設計上の想定を超える地震、津波、全電源喪失、最終的な熱の逃し場(最終ヒートシンク)喪失が生じた場合、安全上重要な設備機器がどの程度の安全裕度を有しているかを評価します。また、2次評価では、1次評価で想定した条件が重畳して生じた場合の安全上重要な設備機器がどの程度の安全裕度を有しているかを評価することとされています。1次評価が定期検査中の原発の再稼働の条件とされるのかどうかを含め実施内容の詳細やスケジュールは今後決定されることとされています。

そこで本連盟では、原子力発電所問題で新たな安全性に関する総合的評価導入に際し、欧州のストレステストの実態を調査することを目的として「EU主要諸国の原子力発電所における安全性に関する総合的評価調査団」を派遣・実施致しました。

【事前打合せ・懇親会】

2011年9月2日(金) 東海大学校友会館“諏訪の間”

訪欧を前に、都内『東海大学校友会館』にて事前の打合せと参加者の懇親会を開催致しました。



懇親会

【調査団 1日目】 結団式

2011年9月11日(日) 成田空港特別待合室

成田空港特別待合室において、出発前の結団式を行い、調査団の成功に胸を膨らませました。 *Bon Voyage!!*



【調査団 2日目】 Hinkley Point B 原子力発電所 訪問

2011年9月12日(月)

Hinkley Point B Nuclear Power Station in Somerset



【調査団 3日目】保健安全委員会(HSE) 訪問
2011年9月13日(火)

The HSE Office of Nuclear Regulations (ONR)



Dr. Mike Weightman, HM Chief
Inspector of Nuclear Installations と
諸葛団長及びメンバー

IAEA調査団長として福島第一原子力調
査団にも参加して訪日されている

【調査団 4日目】原子力安全規制機関(ASN) 訪問
2011年9月14日(水)

Autorite de surete nucleaire ASN (The French Safety Authority)



Mr. Philippe Jamet,
Commissioner
(左から2人目)



【調査団 5日目】 フランス電力公社(EDF) 訪問
2011年9月15日(木)

Électricité de France (EDF)



Mr. Olivier Bard, Masters of Engineering, MBA, Chief of Staff
of the Executive VP EDF Group 及び
Mr. Simon Holland,

【調査団 5日目】 EU本部 訪問
2011年9月15日(木)

European Commission(EC)



前列中央 諸葛団長と
Mr. Heinrich Hick, EC Cabinet Member 及び
Mr. Peter Faross, Director, Nuclear Energy

【調査団 6日目】 連邦環境・自然保護・原子力安全省(BMU) 訪問
2011年9月16日(金)

Federal Ministry for Environment, Nature Conservation & Nuclear Safety (BMU)



前列中央
Dr. Peter Michael Hertrich, General and Fundamental Aspects
of Reactor Safety, Nuclear Safety Codes and Standards,
Multilateral Regulatory Cooperation と諸葛団長
及び後列
Dr. Thomas Schimpfke, Head of Plant Concepts Department,
Reactor Safety Analyses Division,
Dr. Reinhard Stuck, Head of Reactor Safety Analyses Division

【調査団 7～8日目】 成田着
2011年9月17日(土)～18日(日)

お蔭様で、天候に恵まれ全行程滞りなく進行することができ、調査団は成功裡に終了することが出来ました。